

令和5年度 Y I C看護福祉専門学校 第1回教育課程編成委員会（介護福祉学科）

日時：令和5年10月20日（金）15時30分～16時30分

場所：301教室

委員出席者

- A 山口県介護福祉士会 会長
- B 介護福祉学科実習施設 理事長
- C Y I C看護福祉専門学校 介護福祉学科 卒業生

欠席者なし

学内出席者

- D 校長
- E 副校長
- F 介護福祉学科学科長
- G 書記

1. 校長挨拶

本年度から学科ごとの開催とした。各学科の特徴もあり、抱える問題もある。学校の教育を高めていきたい。中核となるカリキュラムについて、ご専門の立場から私たちへのご指導をいただきたい。

2. 委員紹介

3. 議事

議長 規定第6条によりEが行う

(1) 令和5年度教育課程編成に基づく運営状況について（中間報告）・・資料I

F : 資料に沿って説明

<質疑応答>

E : C委員へ 3年前に在籍していて感じていたことがあればお願いしたい。

C委員：当時の状況を振り返ると、留学生の国家試験対策を強化してもらえないか。同期の留学生は、残念ながら最後あと一歩及ばず不合格になってしまった。テキストに書いてある言葉をまず理解するところから始まるので、専門用語を理解するところまではかなりの時間を要する。2年生になってから日本人とようやく同じスタートラインに立つような日本語理解能力のような気がする。どうにか対策をとっていただきたい。

D : 日本語を読む機会を日常のなかに作っていくことが読解能力を高めていくことにつながるのではないかと考えている。今は、ムードルで毎日配信している。母国語と日本語が同時に見れるようになっている。留学生の母国語がわかる教員もいないので、その外国語の翻訳があっているのか確かめることが難しい。留学生が読むときに意味が通じないということもしばしばあった。今はベトナム語を作っているが、今度はインドネシア語や英語など多言語に合わせて学校単位で教材作成することはかなりの

負担がかかる。今後、介護業界で外国人の人材育成を求めるのであれば、介護福祉士会に対策の充実を図っていただきたい。

C 委員：国家試験に不合格になり、職場に配置されると、正社員になるまで約1年4か月かかった。最初は常勤パートで契約となっていた。国家試験に合格してもらいたかった。

A 委員：技能実習生も多国籍でいろんな方がいるが、現場では、協力機関にお願いして日本語教育をしている。2年間のカリキュラムの中で、日本語を覚えて国家試験に合格するというのは非常にハードルが高い。そうすると、国家試験に受かるための勉強の仕方っていうのをしていく方が良い。例えば、「徐々に」という言葉を正確に会話レベルから言葉の理解を徹底的に理解しないとイケない。どうして問題の答えが正解なのか誤ったのか選択のポイントというところを国試対策として日本語を一から理解する。そういったところが必要ではないかと思う。

D : 本当にまず日本語が出来ている2年間でなければ、なかなか厳しい。ある程度日本語で書くという能力が求められる。留学生で入学してきた学生たちは理解力はある。先ほども申した通り、ムードルを使って読解力を養う対策をとっている。これがどこまで効果があったかはわからないが、対策をとるのも多言語で作らないとイケないので、労力がとてもかかるため、全国的に作ってもらいたい。

(2) 学校評価アンケート調査結果

E : 令和4年度卒業生及び職場上司アンケート結果について回答が少なかった。ホームカミングデーは、卒業生の職場定着のために実施している。参加の意向はオンラインのアンケートでとっている。当日の参加状況は、8月5日17名中9名の参加であった。台風や人員不足による休みをとれなかったことで参加人数が少なかったのではないかと考えられる。参加した学生から現場の職員からの些細な言葉が卒業生の支えになっていることが伝わってくるものだった。現場にも返していただき卒業生の思いを伝えていただきたい。卒業生から在校生に向けての言葉については、紙媒体で配布してフィードバックしている。

C 委員：学校で場を設けたときに共有したいことのなかに介護技術がある。技術は学校の基礎知識として教えているが、現場の方法を知りたいという学生が多い。

E : 職能団体も絡んでいくと一番良い。

E : 同窓会はあるが、コロナ禍で止まっている。

B 委員：ホームカミングデーは3年くらいまであったほうがよい。3年くらいまで自分のあり方に悩む人はいる。相談できる場が職場ではないこともある。

G : 上司からアンケートをもらうというのは他の学校はあまりしていない。いい取り組みだと思う。施設の協力も必要なので、上司の意見もフィードバックしてほしい。

第2回教育課程編成委員会は令和6年2月に開催予定。